

超低出生体重児のカンガルーケアに関する研究について

カンガルーケアは呼吸の安定、発育の促進、こどもと親のリラックスなど様々な効果があると言われて
います。当院の NICU でも、多くのこどもやご家族が、カンガルーケアによって、穏やかな心地よい時
間を過ごしていると感じています。今回、私たちは、『超低出生体重児のカンガルーケアの安全性と効果
の検証』についての研究を行い、さらなる根拠をもとにカンガルーケアを推進したいと考えています。こ
の研究によって院内だけでなく他院に入院する早産児のカンガルーケアの実施にも役立てることができ
ると考えています。この研究では、対象となるお子様の電子カルテから、必要な情報を収集させていただ
きます。お名前や住所など個人が特定される情報は一切収集いたしません。過去の記録をまとめる形と
なるため、お一人ずつから直接同意をいただくことはありません。

本研究の対象に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用しないでほしいなどのご要望がご
ざいましたら、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。ご賛同いただけなかったとしても診療、看護上不利
益を受けることは一切ありません。研究趣旨をご理解いただき、ご協力いただければ幸いです。

【本研究の目的】挿管中からのカンガルーケアの効果や安全性について客観的データをもとに検討する。

【対象】2013年から2017年に生まれNICUに入院した超低出生体重児

【研究実施期間】2018年5月～2019年4月

【研究の方法】電子カルテから研究に必要な情報を収集

【主な項目】

- ①出生週数、体重、合併症、感染症の有無 など
各時期（呼吸器離脱、保育器終了、直接授乳開始、退院、転院）
- ②面会状況 きょうだいの有無（きょうだいの年齢）
- ③カンガルーケアの実施状況（こどものバイタルサイン、家族の様子）

【個人情報の取り扱い】

今回の研究結果は今後の看護の向上のために、今後、学会や学術誌などで公表させていただくことがあ
りますが、個人名が特定されることは一切ありません。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情
報を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。
ご賛同いただけなかったとしても診療、看護上不利益を受けることは一切ありません。

【研究者の開示すべき利益相反についての記載】

本研究は、企業等からの資金提供は受けておりません。

【お問い合わせ先】

研究責任者：NICU・新生児病棟 新生児集中ケア認定看護師 豊島万希子

地方独立行政法人神奈川県立病院機構神奈川県立こども医療センター総務課内倫理委員会事務局

〒232-8555 横浜市南区六ツ川 2-138-4 電話 045-711-2351(代表)